

ハッピーライフのために女性が知っておきたいこと身体のこと、権利のこと

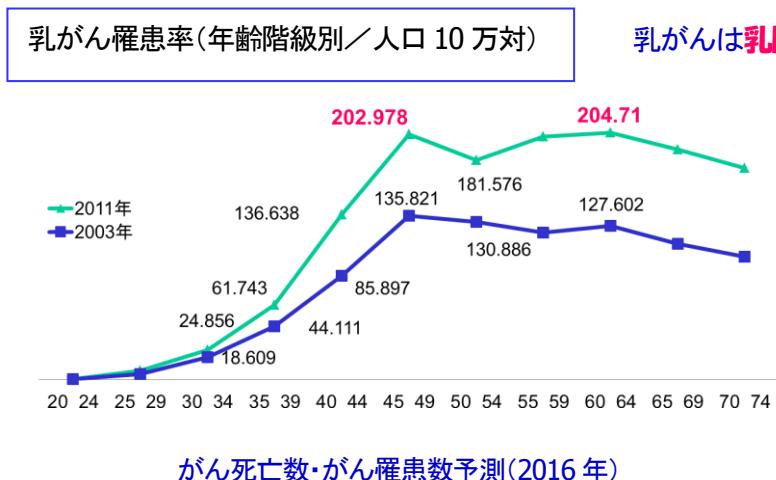
N03 乳がんってどんな病気？

日本人女性に最も多いがん

- ◆30~60代になるがんの1位、年々増加傾向。
- ◆早期発見・治療で、ほとんどの場合生命に影響を及ぼさない。
マンモグラフィ検査と毎月1回のセルフチェックを。
- ※40歳代女性はがん発見率、エコーを加えた方が高くなる。
- ◆約70%は、エストロゲンを取り込んで増殖する乳がん
- ◆遺伝性乳がん卵巣がん症候群：乳がん卵巣がんの5~10%

◎30代後半から急激に増加し、40代後半に最も多くなる。

さらに60代前半でもう一つのピークがやってくる。



乳がん検診の利益・不利益

<利益>

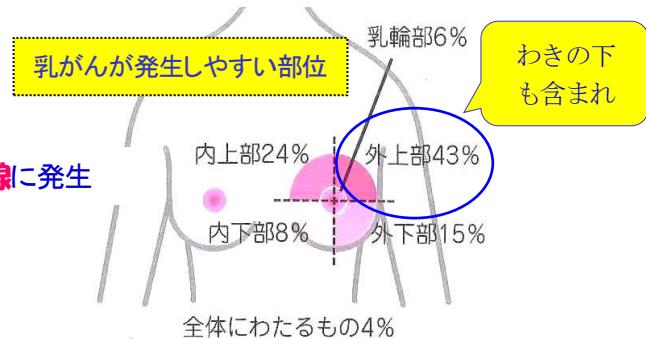
- ◎早期発見、早期治療で命が助かる
- ◎早期発見で、治療の負担を抑えられる
- ◎早期発見により、切除部分を少なく、
乳房を温存
- ◎術後のQOL(生活の質)が向上
- ◎「異常なし」なら「がんがない」ことで安心できる

<不利益>

- 検診でがんが100%見つかるわけではない
- 「がん」かも知れないという不安に襲われる
- 痛みを伴う検査を受ける身体的苦痛がある

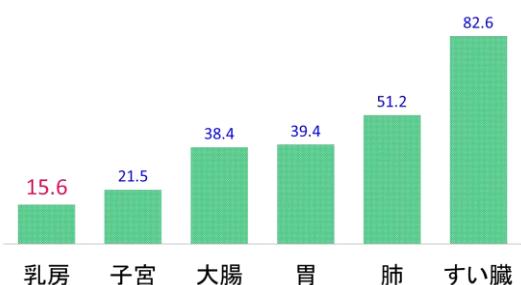
乳がんについて、覚えてほしいこと

- ◎早い時期には、自覚症状はほとんどない
- ◎自分で発見できるがん
- ◎女性のがんで、罹患率はトップ、死亡率は5位
- ◎乳がんの危険因子の一つは、女性ホルモン
- ◎早期に発見すれば、約90%の人がある



「乳がんはもっとよく治るがん」
乳がんの生存率は最も高く、5年生存率が80%を超えている。

死亡率(死亡数÷罹患数×100)



乳がんの発生と進行に女性ホルモンの影響
乳がんになりやすい

「確実」レベル

- ◎出産・授乳経験がない
- ◎母親、姉妹などに乳がんの人がいる
- ◎乳がんや良性の乳腺疾患になった
- ◎初産年齢が30歳以上
- ◎身長が高い
- ◎肥満である(閉経後)

「ほぼ確実」レベル

- ◎初経年齢が早い
- ◎閉経年齢が遅い
- ◎生まれた時の体重が重い
- ◎飲酒量が多い
- ◎たばこを吸う

遺伝性乳がんの疑いがある人

- 40歳未満で乳がんを発症した人がいる
- 卵巣がんを発症した人がいる
- 男性で乳がんを発症した人がいる
- どちらか一方の家系内で、
2人以上乳がんや卵巣がんを発症した人がいる